

(別紙様式2)

## 平成28年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：秋田県  
農業委員会名：井川町農業委員会

### I 農業委員会の状況(平成29年4月1日現在)

#### 1 農業の概要

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積	1190	105	0	0	0	1300
経営耕地面積	1105	45	13	4	20	1150
遊休農地面積	0	0	0	0	0	0
農地台帳面積	1199	106	102	4	0	1305

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	541
自給的農家数	68
販売農家数	473
主業農家数	65
準主業農家数	132
副業的農家数	276

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	545
女性	255
40代以下	36

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	162
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	2
農業参入法人	0
集落営農経営	5
特定農業団体	0
集落営農組織	1

※農業委員会調べ

#### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者	—						
女性	—						
40代以下	—						

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 31年 3月31日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	9	9
認定農業者	—	6
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	2
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	4	4	4

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (平成28年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,300ha	774ha	59.5%
課 題	認定農業者への集積がなかなか進んでいないのが現状であるが、今後農業者の年齢層が高くなるにつれ離農者が増えることが予想されるため、その前に農地中間管理事業の周知を図り積極的に担い手へと集積したい。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手（認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者）へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 平成28年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ② (うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
800ha	652ha —122ha	81.5%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積（非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地）をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	今年度より新たに着任した農地利用最適化推進委員と農業委員とが密に連携を図りながら、農地パトロールや相談活動を通じて農家への利用権設定や農地中間管理事業を周知し、担い手への利用集積を図る。
活動実績	通年で農業委員と最適化推進委員とが農地パトロールや相談活動を通して遊休農地の発生防止、並びに受け手農家とのマッチングに尽力した。また7月25日と9月1日には農業委員と最適化推進委員合同による農地パトロールを行い、連携を図ることで担当地区外の農地の現状を把握した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	担い手への集積面積のカウント誤りにより当初の目標面積から大幅な減となってしまったことは残念であるが、パンフレット等による周知によって農地中間管理事業が中小農家へと知れ渡り、事業を通して多くの農地を担い手へと集積することができた。
活動に対する評価	新体制スタート年度ということで最適化推進委員の活動も手探り状態であったが、今では総会でも積極的に発言するなど農業委員と関係を深めている。今後は井川町農業委員会として特色のある活動も取り入れていきたい。

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	25年度新規参入者数	26年度新規参入者数	27年度新規参入者数
	0 経営体	0 経営体	1 経営体
	25年度新規参入者が取得した農地面積	26年度新規参入者が取得した農地面積	27年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0 ha	2 ha
課題	新規参入者が毎年1人いるかどうかの状況が続いているため、今後は町内のみならず、町外でのPRも必要ではないかと思う。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 平成28年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1 経営体	1 経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
2ha	48 ha	2400%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	広報等によりフロンティア研修を通知し、少しでも農業への興味を持ってもらえるよう啓蒙活動を行う。
活動実績	今年度は新たな農業法人が参入し、中間管理事業を活用し多くの農地が集積された。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	当初の目標である1経営体の参入は達成されたため、今後も毎年一つでも多くの経営体を参入させたい。
活動に対する評価	農業委員会として新規参入者を促す活動はまだ行っていないため、今後の課題とする。

## IV 遊休農地に関する措置に関する評価

### 1 現状及び課題

現 状 (平成28年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,300 ha	0 ha	0%
課 題	—		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

### 2 平成28年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
0 ha	0 ha	0%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
	農地の利用状況調査	13人	7月～8月	9月～10月			
調査方法		全町を調査区域とし、目視により巡回。遊休化している場合は現地を確認し写真・図面等に記録する。					
農地の利用意向調査	調査実施時期:10月～11月						
	その他の活動 農業委員・最適化推進委員合同による農地パトロール						
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
		13人	7月～8月	9月～10月			
農地の利用意向調査	調査実施時期 10月～11月	調査結果取りまとめ時期 11月～12月					
	第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条				
	調査数: 0 筆	調査数: 0 筆	調査数:	0 筆			
	調査面積: 0 ha	調査面積: 0 ha	調査面積:	0 ha			
その他の活動		—					

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を達成できた。
活動に対する評価	例年通り遊休農地を発生させなかつた。

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (平成28年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1300ha	0. 04ha
課 題	山間地は目が行き届かないで違反転用の発見が遅れる可能性があるため、特に監視活動が必要である。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 平成28年度実績

実 績①	増減(B-①)
0. 04ha	0. 04ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地法等の認識不足から違反とは知らずに行われることがあるため、農地パトロールを行うとともに、広報活動により周知を図る。
活動実績	農地転用が事業計画通り行われなかったことから未だに地目が田のまま宅地化された農地を発生させてしまった。
活動に対する評価	思わぬ所から違反転用が発生してしまったため、今後は転用事業者や事業内容を厳しくチェックする。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 11件、うち許可 11件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	申請内容について聞き取りし、農業委員と事務局にて現地確認を行う。					
	是正措置	—					
総会等での審議	実施状況	許可基準等に基づき、議案ごとに審議					
	是正措置	—					
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		11件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		0件			
	是正措置	—					
審議結果等の公表	実施状況	議事録の縦覧					
	是正措置	—					
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から	30日	処理期間(平均)		
	是正措置	—					

### 2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 7 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請内容について聞き取りし、農業委員と事務局にて現地確認を行う。			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	審査基準に適合しているか否かの判断			
	是正措置	—			
審議結果等の公表	実施状況	議事録の縦覧			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から	30日	処理期間(平均)
	是正措置	—			

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	5 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	4 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	1 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	1 法人
	提出しなかった理由	新設法人のため、報告義務なし。
	対応方針	—
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	—

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 件	1, 960 公表時期 平成29年3月
		情報の提供方法:町ホームページ及び周知用チラシの配布	
	是正措置	—	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 件	一 件 取りまとめ時期 平成 年 月
		情報の提供方法: —	
	是正措置	—	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 a	1, 301 h
		データ更新:随時更新	
		公表:請求があった際に職員面前にて公表	
	是正措置	—	

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	<p>〈要望・意見〉 諸事情により今まで借受していた農地を今後耕作できなくなったため、代わりに耕作してくれる営農者を探して欲しい。</p> <p>〈対処内容〉 隣接農地の耕作者へ地域の農業委員と最適化推進委員との情報提供を元に交渉し、農地中間管理事業を活用しながら担い手へと集積した。</p>
----------------	--

農地法等によりその権限に属された事務	<p>〈要望・意見〉 —</p> <p>〈対処内容〉 —</p>
--------------------	--

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## VIII 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

○その他の方で公表している

農業委員会にて議事録を縦覧

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	—
----------------	---

### 3 活動計画の点検・評価の公表

○HPに公表している

○その他の方で公表している

—
---